

経済産業省 同時発表

平成27年 4月 1日
航空局安全部
運航安全課乗員政策室

「航空機整備士・製造技術者養成連絡協議会」における

平成26年度の検討結果について

国土交通省や経済産業省等の関係省庁との協力の下、航空会社、製造事業者、民間養成機関等から構成される「航空機整備士・製造技術者養成連絡協議会」において、我が国の整備士・製造技術者の養成・確保に向けた諸課題についての検討が行われました。以下、平成26年度の検討結果をとりまとめましたので、公表します。

1. 背景

航空需要の増大等により、整備・製造ともに人材不足が見込まれます。航空機関連産業の発展に向けて整備士・製造技術者を養成・確保するため、平成26年8月に国土交通省、経済産業省、文部科学省及び厚生労働省との協力の下、航空会社、製造事業者、民間養成機関等から構成される「航空機整備士・製造技術者養成連絡協議会」（以下、「協議会」。）が設立され、我が国の整備士・製造技術者の養成・確保に向けた諸課題についての検討が行われました。

2. 検討内容

協議会の下に、整備士養成ワーキンググループ（以下、「WG」。）、製造技術者WG、裾野拡大WGを設置し、人材確保・育成に関する諸課題について検討した結果、以下の内容がとりまとめられました。

①整備士養成WG

- ・整備士の英語能力向上、整備管理従事者の養成、技量・技能の維持・伝承。

②製造技術者WG

- ・様々な技術者・技能者毎の不足状況や課題の把握、技能レベル標準化の検討、技能認定制度の検討。

③裾野拡大WG

- ・個別の取組のネットワーク化等による業界全体の取組の推進。
- ・空に親しむ体験を充実させる取組の強化。
- ・女性人材の増加に向けた取組。
- ・初等中等教育における航空への関心を高める取組。

※1 詳しくは別紙「各ワーキンググループとりまとめ概要」参照

※2 とりまとめの本文等は、協議会事務局ホームページ参照

(協議会事務局) 公益社団法人日本航空技術協会

<http://www.jaea.or.jp/> (繋がりにくい場合がございます)

一般社団法人日本航空宇宙工業会

<http://www.sjac.or.jp/>

3. 今後の取組

平成27年度も協議会、各WGを開催し、諸課題の具体的解決策の検討や取組が行われます。

(参考資料)

別紙1 各ワーキンググループとりまとめ概要

別紙2 協議会の概要

以上

(お問い合わせ)

航空局 安全部 運航安全課 乗員政策室長 米山

担当: 柴田・勝間

電話: 03-5253-8111 (内線50305)

03-5253-8738 (直通)

FAX: 03-5253-1661